

美しい島国で見た現実

Jamaica ジャマイカ

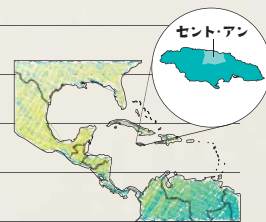


澄み渡った青空と、ごみの山。

緑が生い茂る山道を進むと、鼻を突く異臭とともに不思議な光景が現れた。思わず言葉を失ったが、ファインダーを通して見ると、対極にある二つが共存する光景はどこか不気味な美しさを放っているようにも感じた。

ここジャマイカには、日本のようなごみ焼却施設はない。各家庭から集めて山中に埋め立てるのが、一般的なごみ処理方法だ。四方を海に囲まれ、生活物資の大半を輸入に頼っているが、再利用やリサイクルされる物はごくわずか。日々、多くのモノが島に届き、ごみだけがたまっていく。

「雨が街をきれいにしてくれる。ごみが流されて“消える”から」。活動中に耳にした住人の言葉が表すように、まだまだ環境問題への意識が希薄なジャマイカ。世界有数の生物多様性を誇る自然環境が、未来永劫続くことを願ってやまない。



撮影：森島 健太（ジャマイカノ青年海外協力隊OB）

あなたの作品募集中！

「my photo」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や環境問題などをテーマにした写真、国内外問わず国際協力の最前線で活動に励む日本人や開発途上国の人の姿、テレビや新聞ではなかなか報じられない土地の風景や人々の暮らしなど、国際協力や途上国を身近に感じられる写真を、撮影時のエピソードを添えてご応募ください。応募作品の中から毎号1枚、本コーナーで紹介させていただきます。

応募条件 ①応募者本人が撮影した作品に限ります。②被写体に関する肖像権は、応募者の責任において了解が得られているものとします。③写真は、解像度が300万画素以上(目安)で撮影されていること、また画像の記録形式はJPEGを推奨します。

応募方法 お名前、連絡先(電話番号とEメール)、エピソード(300~350字)、記名の可否をご記入の上、写真と共に応募先アドレスまでEメールでお送りください。

*応募作品は本コーナーの他に、事前確認の上でJICAの広報活動に活用させていただく場合があります。ご記入いただいた個人情報はこちら以外の目的では使用いたしません。また、応募作品はご返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

応募 / 問い合わせ先

jica-photo@idj.co.jp

(『mundi』編集部宛)